



# JCLIFE

2019年  
4月号



一般社団法人尾道青年会議所 <http://www.ojc.or.jp/> 〒722-0035 尾道市土堂2-10-3 尾道商工会議所ビル3F  
TEL: 0848-20-1110 FAX: 0848-20-1112 E-mail: ojc@urban.ne.jp Facebook: <http://www.facebook.com/isojcnw>



3月15日(金)、尾道国際ホテルにて  
3月例会を開催しました。

本例会には、公益社団法人日本青年会議所 中国地区広島ブロック協議会 運営団の皆さまに公式訪問いただき、交流を深めさせていただきました。

今回は、池田知和委員長の下、「活気溢れる組織作り推進委員会」が「100%例会だよ！全員集合！」をテーマに、例会を含めた各種事業に、メンバー一人ひとりが参加する意義について再認識する、非常に考えさせられる例会となりました。



尾道青年会議所に情熱を持って入会したからこそ、ここでしか出来ない経験や繋がり、自分自身で掘りに行くことが大切だと痛感しました。

メンバー全員の心を一つにすることが出来、100%出席例会となりました。

これが、一過性のものに終わることなく、今後の事業においても、出席率100%を目指して活動してまいります。

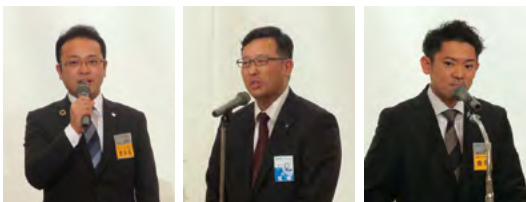
(記事：内海洋平)



## ブロック会長 公式訪問

3月15日(金)、公益社団法人日本青年会議所 中国地区広島ブロック協議会 会長公式訪問として、龍永直記ブロック会長をはじめとする、ブロック役員団の皆さまにお越しいただきました。

龍永直記ブロック会長のご挨拶では、  
「公式訪問の目的は、  
1. 広島ブロック協議会の運動への協力をお願い  
2. LOMを訪問させていただくことで、他LOMの活動を持ち帰っていただく  
3. 各LOMのご活動を知ること、支援の方向性を決めていく  
であると考えております。」



広島ブロック協議会では、「Turning Point」誰一人取り残さない広島に向け、当事者意識と危機感を持って挑もう」をスローガンに掲げ、運動を展開しております。

上で、当事者意識と危機感を持つて運動することが重要であると考えています。ぜひ、地域の課題、広島県の課題に對して、当事者意識と危機感を持つて運動を展開していただければと思います。

また、各LOMが素晴らしい運動を展開されている中で、各LOMだけでは難しい運動を補っていききたいと考えております。

本年度、日本青年会議所は大きな転換期を迎えています。SDGsへ大きく指針を変更しており、今後面白い運動が行われるかと思えます。ぜひ、どのような運動をしているのか興味を持っていただければ幸いです。」  
という、熱いメッセージを頂戴しました。

尾道青年会議所では、SDGs推進委員会に高山委員を委員長として出向させていただいております。尾道JC全員でしっかりと盛り上げ、広島全体へと繋がる活動を行ってまいります。

(記事：岡田貴臣)



## 委員会紹介

### 活気溢れる組織作り推進委員会



歌 一行

活気溢れる組織作り推進委員会では、池田委員長の『一所懸命』のテーマの下、活気に満ち溢れたキャラの濃いメンバーで委員会を盛り上げております！先月の3月例会では、「100%例会だよ！全員集合！」というテーマを掲げ、まずはメンバー全員に出席して欲しい思いで様々な手法を実践し、見事100%出席を達成することが叶いました。メンバーの皆様にはご協力いただき本当にありがとうございます！2019年度も始まったばかりで、全体事業、7月例会、クリスマス会と事業が続きますが、尾道青年会議所が活気溢れる組織となること、ひいては尾道が魅力溢れるまちとなるよう精進して参りますので、ご協力の程、どうぞよろしくお願い致します。押忍！活気！

### 地域の魅力創造委員会



高橋 洋樹

今年尾道開港850周年です。  
当委員会ではこの記念すべき年度に尾道の歴史、それがどういう風に変化していったのか、こういった移り変わりを再発見することにより、伝統文化を継承しながら自分たちのこれからを考え、委員長はじめ委員会メンバーで試行錯誤しながら一歩ずつ積み重ねております。

こういった積み重ねを目の当たりにすると、今年度の最後には良い委員会だった～(笑)と思えると確信しております。

がまずは当委員会初事業となる4月例会を委員会一丸となって全力で考え設え、テーマ「承前敬後」の尾道で培われた精神を、より多くの人にお伝えできるよう一年間苦しみながら楽しみながら絆を深めながらハイボールを飲みながら邁進していきますので、どうぞよろしくお願い致します。

### 地域活性化促進委員会



藤田 祐輔

地域活性化促進委員会では、災害に強いまちづくり事業、各祭りへの参画をメインに日々活動させて頂いております。みなと祭りでは、ふれあい動物園、VRゲーム体験など、地域の方たちに楽しんで頂ける企画を考えております。地域活性化の為に、我々青年会議所メンバーの活気が、必要不可欠です。皆でみなと祭りを盛り上げましょう。

また、災害に強いまちづくりとは何か、何をどのように伝えれば良いのか、大変難しい課題ではありますが、委員会メンバー一丸となって考え取り組んでおります。一年通して地域の活性化の一助となれる様邁進して参りますので皆様どうぞ宜しくお願い致します。

## 動物ふれあい広場



4月27日(土)、28日(日)、オリーブ広場(ONOMICHI U2 東側広場)にて、動物ふれあい広場、VRゲーム体験、飲食ブースなど、地域の皆さまに楽しんでいただけるイベントを実施いたします。

かわいい動物たちとの触れ合いを通じて、命の大切さ、思いやりを学ぶだけでなく、子どもたちの楽しい笑顔溢れる時間になればと思います。

また、VRゲーム体験により、ゲームを通じて最先端技術を知っていただく機会をご提供します。

皆さま、奮ってご参加くださいますよう、お待ちしております。(記事：地域活性化促進委員会 委員長 大前 慶倫)



# 尾道駅 片岡駅長 インタビュー



—岡田— 3月10日に新駅舎開業を迎えて以降、尾道駅の様子がトピックスを教えてください。

3月9日までには仮駅舎、3月10日に引越してきました。あいにくの雨でしたが、お客さまがたくさん来場いただきました。特に、地元の方が多いという印象でした。記念入場券を販売しましたが、朝11時には完売しました。鉄道ファンの方が入場券に並ぶかと思いましたが、地元の方が記念だからといって並んでくださり、私もとても好きになりました。地元の方々が駅に好きになっていただけて人に勧めるくらいに駅であり、自慢できる駅になっていきたいと考えて思っています。

—岡田— 新入社員の方に尾道配属となり、その時に交流があった地元の方が、20年振りに訪ねてきてくださり、お祝していただきました。尾道駅にとっても、非常にいい1日になったのかなと思います。

—岡田— 駅のお客さまが多い印象です。丁度、行楽シーズンではあるのですが、平日でも比較的多く、尾道駅で過ごされる方が増えています。せつかくだから上に行ってみようか、という形、思っている時間を通りかかっている光景を見ます。

—岡田— 駅の商業施設は、どういったお客さまが利用されていますか。

初めの数日間は、地元の人の方が多いとありますが、ちよちよと行ってみよ、というところから来ています。座れるスペースやライブラリーコーナーもあるのですが、「あ、あ、あ、お、お、お」と言っておられる姿を見ます。地元の方が高かたかなと思います。

最近では観光客の方も増えてきています。地元の中学生、高校生も帰りに寄って来ていたり、お土産を買って帰る方もいます。駅について賑わいがある姿を見て、いいなと思ってく

ることが大事です。利用される方が通り抜けるだけでなく、駅に行ってみようと思える場所であってほしい、そこで交流が出来る、そういう役割を果たしていきたいですね。

—岡田— 今後、尾道駅を発信源としたプロジェクトや、地域の方々の巻き込んだ活動計画はございますか。

階段部分に商店街さんと一緒に、商店街のPRをさせていただいています。手作り作成してQRコードを載せています。手早くゆくと、より商売につながるような仕組みを作ってもいいかなと思います。例えば、これを見たら何割引きになるよとか、特典がもらえるよとか。そういったことがあると、足繁く通ってくださるかなと。



—岡田— 個別の店舗ではなく、尾道全体の動きとなるようやっていますか。

また、フォトコンテストの入賞作品を掲示したり、小中高の展示や、折々変えながらやっていきたいと思っています。

—岡田— 飾る絵も変えていきながら、旬の尾道を感じられるようにしていきたいです。

「私もが作った」ではなく、みんなに参加してもらえようという思いです。

「これをやらしてほしい」と言ってもらえるようにしていきたいですね。

—岡田— 二階デッキ部分で何かしら出来たらいいなと思っています。

「音楽と風景」という団体さんに、30分、音楽コンサートをしたいと思っています。自分の夢でもあったのですが、時でも音楽を感じられる空間がいいよね、と思ひ、みなさんが快適に感じられるのであれば作ってみたいですね。

—岡田— これまで色々な駅を利用させていたいただきましたが、尾道駅は、とりわけ駅長さんと地元の方々の観光客との距離が近いと感じます。非常な方々、観光客との距離が何か他とは違う工夫をされているように感じますか。

尾道駅に就任して3年少しですが、その時に新駅舎、瑞風の話がありまして、この活動がJR単独の活動とならないよう、地元団体や学校にどう受け入れていただくかを考えました。

元々の駅舎を愛する方もたくさんいました。旧駅舎も好きだけど、新駅舎も好きだと言っていたようにしたいと考えました。

旧駅舎は、新入社員で就任して愛着がありましたので、さよならイベントをするなど、事業を通じて距離を近づけたらいいと思います。

また、駅員の顔が見える方が、より信頼していただけるだろうと思ひ、それぞれの駅員がお勧めするスポットを貼っています。

—岡田— この10日余りで、地元や観光客の方々から、どのような感想、反応がありましたか。

おめでどう、よかつたね、きれいになったね、という声をたくさんいただいています。

テレビ見たよ、新聞見たよ、写真一緒にとってなど。

—岡田— ご自身で想われる想いを伝えてくださる方もいらつしやいます。裏を返せば、尾道駅に想いを抱いていただいているのだと、春休みにとか、ゴールデンウィークに入ると、お話を伺う機会も増えていくので、またちがう感想が聞けるかなと楽しみにしています。

—岡田— 皆さまが「企業活動」として、尾道を選んでくれてありがとうございます。色々発信してくれてありがとうございます。こうしたいほうがいいね、という意見もいただいています。

—村橋— 尾道駅の看板は、一点しんによる字がそのまま残されていますか。

—岡田— 2回のライブライリースペースにテーブルとイスがあるのですが、旧駅舎の木材を使つて作りました。旧駅舎のものをどこかに使いたいと考え、皆さまに使っていただけるよう、あの場所を選んだのですが、とりあえず、初めは分らないように置いておきました。(笑)

—岡田— 元々あるところで言うと、やはりホームが好きです。実はホームが曲がっているんですね。隙間が空いたり、列車が斜めになったり、安全面としては非常にいいが、情緒としては非常にあって、長い沿線の列車がぐるぐる見えません。鉄道らしい風景が見え、昔のレールを使った屋根や柱もあるので、そういうのも含めて尾道が見える場所ですね。

—岡田— 尾道青年会議所のみならず、若者に期待するものは何ですか。

元気に色々な活動をしていただき、発信していただきたいですね。

昔からの歴史があって、良いまちだよね、に留まらず、経済活動がされていて、まちの営みがあるところが尾道の良いところだと感じています。

—岡田— 尾道青年会議所さんとは、お話しを聞くことができて、尾道青年会議所としては玄関である尾道駅からはじまる町の発展をいろいろな形で応援できればと思っています。(記事：村橋 聡)

—村橋— 尾道駅には、宿泊者限定のM3ホステルの宿泊者専用ラウンジから見える景色ですね。浄土寺山から来る列車が全部見えます。鉄道ファンの方は、間違いなく好きだろうなと思います。

—村橋— 尾道駅には、宿泊者限定のM3ホステルの宿泊者専用ラウンジから見える景色ですね。浄土寺山から来る列車が全部見えます。鉄道ファンの方は、間違いなく好きだろうなと思います。

●インタビュー感想  
新築の香りがする駅長室でインタビューをさせていただいた片岡駅長は尾道を第二のふるさととしており尾道駅からはじまる町づくりを真剣に考えられている印象を受けました。  
そんな駅長さんですが「どこから見た尾道駅がおすすめですか?」の問いに対し2階の新デッキの紹介の後「鉄道的にはどうですか?」の問いではトレインビューのできるM3ホステルの紹介だけではなく目を輝かせて電車の入線してくる曲がったホームの先端からポーッと(趣をもつて)見た風景が好きという駅舎は新しくなって古き良き首の尾道駅を愛するという元鉄道マンとしてはキュンとくるお話を聞くことができました。  
尾道青年会議所としては玄関である尾道駅からはじまる町の発展をいろいろな形で応援できればと思っています。(記事：村橋 聡)

## 2019年度 春季 ゴルフ大会



3月21日にうずしおカントリークラブにて春季ゴルフ大会を開催致しました。

午前中は雨が降っておりましたが、午後からは晴れ間も見えてとても暖かくなり気持ちよくラウンドが出来たと思います。今年も優勝はOBの方でしたので次回は現役会員の中から優勝者が出てほしいです。そして秋には秋季ゴルフ大会を予定しておりますので御参加の程宜しく御願致します。御参加頂きました皆様ありがとうございます。

(記事：岡本正也)



## 新 入 会 員 紹 介

### 山本 恭平君

はじめまして、新入会員の山本恭平と申します。東尾道のバイタウン内にある株式会社味昆という会社で、業務用昆布加工品の製造および卸売業をしております。現在は品質管理を中心に日常の業務に就いております。JCの活動を通じて、沢山の方と関わり、自身が成長することで尾道の活性化に貢献できればと考えております。皆様、今後とも宜しくお願い致します。



### 村上 直弘君

皆様、はじめまして。本年度、新入会員の村上直弘です。

以前は某自動車会社で働いていましたが、転職して現在は柔道整復師・鍼灸師として、向島の村上接骨はりきゅう院で働いています。

前職とは全く畑違いの業務ですが、日々患者さんがどの様にすれば楽になるのか考え、自分のできる最良のことをしています。

JC活動においては、まだまだ至らない点がありますが、多くの先輩方の指導の下、研鑽したいと考えています。



### 松本 裕太君

この度新入会しました松本裕太です。

地元尾道で生まれ育ち、地元地域を中心に内装工事をしております。

青年会議所という存在は知っておりましたが、自身に関わるとは思っていませんでした。

縁あって入会する事になりましたので、青年会議所の活動を通して地域の為に微力ながら貢献出来ればと思っています。

どうぞ宜しくお願い致します。



三寒四温、その名の通り、一歩ずつ春になってきました。桜の花も満開になりましたが、皆様、お花見されましたか？桜は心待ちにしている春の象徴で古来より日本人の生活の中に溶け込み、とても親しみ、愛されているお花ですね。年に一度のお花見は、風邪予防にも効果があるそうですよ！桜とともに、春を楽しみ、1年元氣よくすごしましょう！

(記事：小迫 佳紀)

HP

facebook

